

# 未来デザインゲーム

## ～なりたい自分になるために～

### 発行にあたって

生きる上で、「仕事とは何か」「どんな職業に就き、どんな仕事人になりたいか」を考える力を身に付けることはとても大切です。どの仕事にも重要な役割があり、一つ一つの仕事が協力し合うことで個人を生かす場面が生まれます。組織の役割に責任感をもつことで、様々な働き方が可能になります。郷土愛を胸に、日本全国そして世界につながる「ふるさと松山」で働く夢をもつ子どもたちが育つことを願ってやみません。

### 理解 働くことへの理解が深まり、地域社会の仕組みが分かります。

働くためには、様々な立場の方の協力が必要であることを学びます。「職業に就くこと=(イコール)仕事のゴール」ではありません。どんな仕事人でありたいのか、そのためには、どのような「人・もの・こと」と、どう関わっていけばよいのかを具体的に想定することで、働くことのイメージが広がっていきます。他者と支えあうことの大切さや、その存在への感謝、ひいては自分が生きていく上で、周りにどれだけ多くのものがあるのかということを確認できます。

### 体感 一人一人の力が成果につながることを体感します。

何かを成し遂げようとする、どんなに努力しても、一人では実現困難なことが数多くあります。そんな時には、みんなの力をもち寄って助け合うことが大切です。新聞紙のタワー作りという課題に向かって、大集団・小集団で活動する中で、集団の大きさに応じた自分の役割や、個性の活かし方についても考えることができます。「勉強・スポーツができる」というステレオタイプの個性価値だけでなく、「新しいアイデアを生み出す」「メンバーを和ませる」と、というような、多様で新しい自他の価値に気づくことでしょう。

### 思考 地域・郷土や「ふるさと松山」の特性・価値について考えが深まります。

人はともすれば、刺激の多い豊かなイメージのある都会に価値を見出しがちです。果たしてそうでしょうか。「衣食住」「年代」「働くこと・暮らすこと(ワーク・ライフ・バランス)」等、様々な視点で見ると、よさや課題は、これまでと違った姿を見せます。ここでは、一般的な都会と田舎という切り口から、「ふるさと松山」の地域的位置づけ、価値の活かし方、課題の乗り越え方について話し合うことを通して、地域社会をより深くとらえようとするものです。

も	く	じ	ゲーム1. 夢の仕事の仲間をつくろう	1
			ゲーム2. タワーをつくろう	6
			ゲーム3. どっちがお好き? 都会と田舎	7
			資料 協力企業	10